

市の各種手続きや施設、行事、公共交通案内などは
札幌市コールセンター

☎ **222-4894** FAX **221-4894**

Eメール info4894@city.sapporo.jp
8時～21時（年中無休）

？ 市政に関するご意見、ご提案などは
市民の声を聞く課

☎ **211-2042** FAX **218-5165**

※下記ホームページでも市政提案のメールを受け付けています。

💻 **札幌市役所ホームページ**

www.city.sapporo.jp

※広報さっぽろの誌面も掲載。10区全ての区民のページもご覧になれます。

携帯電話対応サイト

<http://www.city.sapporo.jp/mobile/>

こちらからもアクセスできます→



市役所・区役所などの連絡先

- 市役所
〒060-8611 中央区北1西2／地下鉄大通駅下車
☎211-2111（代表）FAX218-5161（広報課）
- 区役所（電話は代表、ファクスは広聴係）
 - 中央区……南3西11 ☎231-2400 FAX231-6539
 - 北区……北24西6 ☎757-2400 FAX757-2401
 - 東区……北11東7 ☎741-2400 FAX742-4762
 - 白石区……本郷通3北 ☎861-2400 FAX860-5236
 - 厚別区……厚別中央1の5 ☎895-2400 FAX895-2403
 - 豊平区……平岸6の10 ☎822-2400 FAX813-3603
 - 清田区……平岡1の1 ☎889-2400 FAX889-2402
 - 南区……真駒内幸町2 ☎582-2400 FAX582-0144
 - 西区……琴似2の7 ☎641-2400 FAX641-2405
 - 手稲区……前田1の11 ☎681-2400 FAX681-6639

※市税事務所の所在地、電話番号は26ページをご覧ください。

- 大型ごみ収集センター（大型ごみの有料収集申し込み）
9時～16時30分（土・日曜、祝・休日を含む）
☎281-8153 耳や言葉の不自由な方は☎281-4622
- 救急安心センター（24時間）（医療機関の案内、救急医療の相談）
☎#7119
ダイヤル回線、IP電話は☎272-7119
- 夜間急病センター
中央区大通西19／地下鉄東西線西18丁目駅下車
☎641-4316 FAX615-8604

<p>札幌の人口と世帯 2月1日現在（前月比） 国勢調査ベース 1,937,869人（-334） 923,924世帯（-31）</p>	<p>市内の交通事故 平成26年1月1日～1月31日（前年比）</p> <table border="1"> <tr> <td>発生</td> <td>487件（-143）</td> </tr> <tr> <td>死者</td> <td>0人（±0）</td> </tr> <tr> <td>傷者</td> <td>566人（-168）</td> </tr> </table>	発生	487件（-143）	死者	0人（±0）	傷者	566人（-168）
発生	487件（-143）						
死者	0人（±0）						
傷者	566人（-168）						

広報さっぽろは毎月10日までに、町内会や、市が委託した民間の会社を通じて市内の全世帯に配布しています。詳細は、広報課がお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。

編集 **札幌市市長政策室広報部広報課**
〒060-8611 中央区北1西2 ☎211-2036 FAX218-5161
Eメール kohokakari@city.sapporo.jp

表紙のことば **My Dream**

にしく ふくい のしやがっこう ねん くみ つつみ すみれ
西区・福井野小学校6年2組 **堤 純令**

12年後の私をイメージして作りました。私は宇宙関係の仕事につきたいので、NASAの青いつなぎを着て、後ろには月を立てました。みんな違う作品で、個性が出ていていいなと思いました。12年後にどのような姿になっているのか楽しみです。



ねん くみ ともだち せんせい
6年2組のお友達と先生

今月の広報番組	
テレビ	ラジオ
<p>札幌ふるさと再発見 STV 毎週土曜 11時54分～59分 [内容]「札幌市立大学 デザイン学部・研究科 卒業修了研究展」。</p>	<p>スマイルさっぽろ HBC AM 1287kHz ※「山ちゃん美香の朝ドッキリ！」(9時～11時)内 毎月第2、第4火曜 9時35分～45分 [内容]まちづくりトーク。 ※3月25日(火)市長出演予定</p>
<p>いいコト聞いた UHB 毎月第2、第4日曜 8時55分～9時 ※今月は放送をお休みさせていただきます。</p>	<p>さっぽろ散歩 STV AM 1440kHz 毎週土曜 11時30分～45分 [内容]分かつづらいことも手軽に確認! 「札幌市コールセンター」。</p>
<p>ウォッチング札幌 TVH 毎週火曜 22時54分～59分 [内容]さよなら!ホッキョクグマの“ボロロ”と“マルル”。</p>	<p>ポップアップさっぽろ AIR-G FM 80.4MHz ※情報番組「Sparkle Sparkler」(12時～15時55分)内 毎月第1、第3、第5木曜 12時25分ころから約5分間 [内容]今年の一大イベント「札幌国際芸術祭」。</p>
<p>中央・東・厚別・豊平・西区の広報番組を、それぞれの区内にあるコミュニティFM局で放送しています。放送日時などは、上記5区の区民のページをご覧ください。</p>	
<p>サッポロ・シティ・ナビ NORTH WAVE FM 82.5MHz 毎月第1、第3、第5金曜 11時50分～12時 [内容]札幌の地域ブランド「札幌スタイル」。</p>	

※「札幌ふるさと再発見」「いいコト聞いた」は、インターネット配信を行っています。
<http://www.city.sapporo.jp/somu/tvradio/movie.html>

広報クイズ

プレゼント
正解者の中から抽選で20人の方に、「さっぽろの水(500ml×24本)」と「非常用給水袋」をセットで差し上げます。

応募方法
はがき、ファクス、Eメール。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と、広報誌や広報番組へのご意見・ご感想を記入し、広報課(左記)へ。1人1通。3月19日(水)消印有効。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。発送にあたり、委託先の事業者へ当選者の氏名・住所・電話番号の情報を提供しますのでご了承ください。2月号の正解は「町内」でした。

問題
市の図書館で行っている、相談に来た方が必要とする情報を案内するサービスを何というでしょうか。
□に当てはまるカタカナ6文字をお答えください。
□□□□□□サービス

より利用しやすい 図書館を目指して

たくさんの本や情報が集まり、私たちの知識を豊かにする場として親しまれている図書館。インターネットの普及などにより、多くの情報を得られるようになった今、図書館の役割が見直され始めています。今回の特集では、これまで図書館が担ってきた役割を振り返るとともに、皆さんに活用してほしい図書館サービスや、4月にリニューアルする中央図書館を紹介。札幌の図書館が目指すべき姿に迫ります。

この特集に関する問い合わせは、中央図書館管理課 ☎512-7330



図書館・図書室のあゆみ

— 気軽に本に触れられる環境づくり —



【昭和25年～】 各区に図書館・図書室ができ、本がより身近に

札幌で最初の市立図書館は、昭和25年に時計台の中に誕生。その後、誰もが利用しやすい身近な学習施設として親しんでもらえるよう、地区図書館や図書室を整備していきました。



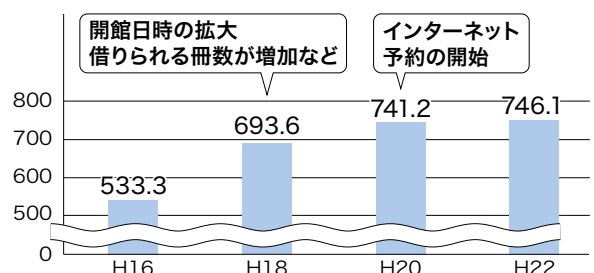
【平成18年～】 サービスを見直し、貸し出し機能を充実

開館日時の拡大や、地下鉄大通駅に図書の貸し出しや返却ができるカウンターを設置したほか、平成20年にはインターネット予約も開始。より本が借りやすい環境になり、貸し出し冊数も増えていきました。



↑時計台内に開設された、市立札幌図書館での蔵書一斉点検の様子。蔵書数は約13,000冊でした

■貸出冊数の変化(単位:万冊)



図書館・図書室の今

—必要とする情報を伝えるために—



市の図書館・図書室の数は45施設となり、蔵書数は250万冊を超えました。図書館には、本を読んだり借りたりするほかにも、来館した方が求めている情報を探し出し、膨大な蔵書の中からの確かな資料を案内するという役割もあります。インターネットの普及などにより情報量が増えていく中、図書館はこの役割をさらに充実させていきます。



活用しよう!

市の図書館で行っている便利なサービス

調べもののお手伝いをします

レファレンスサービス

図書資料やデータベースを駆使し、相談に来た方と会話をしながら、希望に沿う資料を案内します。窓口だけでなく、電話や手紙でも相談できます。

[4月2日(水)からはインターネットでの受け付けも開始
ホームページ www.city.sapporo.jp/toshokan/reference/mailref/top.html]

司書にレファレンスサービスの
魅力を聞きました



中央図書館司書 血井さん

日常の素朴な疑問や仕事に関することなど、さまざまな質問を受けています。地域の情報にも強く、町内会の記念誌の作成や、講演会を頼まれた方が資料を求めて来館することも。図書館は数十年前の本や雑誌、新聞などの過去の情報も蓄積しており、インターネットでは調べられない情報もありますので、ぜひ利用してくださいね。

例えば

こんな質問に答えています

問. 雪まつりの観客数が知りたい

答. 新しいものであれば「平成25年度版札幌〇〇」に、古い記録であれば「さっぽろ雪まつり〇〇」という資料があります など



市外の図書館からも借りられます

図書の取り寄せサービス

市の図書館・図書室に所蔵していない本で、他の図書館にある場合は、取り寄せることができます。まずは図書館・図書室の窓口で相談を。



札幌市の図書館



道内・道外の
市町村や大学の
図書館

中央図書館では国会図書館のデジタル資料が見られます

国内の全ての出版物を保存する国会図書館。そこでデジタル化した資料のうち、今では絶版となった資料など約130万点を館内の端末で見られます。

図書館の本やCDなどの予約ができます

インターネット予約サービス

貸し出し状況の確認や、本を受け取る図書館の指定などもできます。

3月24日(月)からは検索する言葉の入力がしやすくなる「かんたん検索」が始まるほか、スマートフォン専用ホームページも開設します。

利用するには、事前に図書館・図書室でのパスワードの発行が必要です

本により親しんでもらう
ための行事も開催

絵本の読み聞かせや朗読会・講演会などを開催。子どもから大人まで楽しく学べる催しを行っています。



↑本を使ってヒグマの生態を学ぶ講座に子どもたちは興味津々

他にも催しがたくさん!

- 一日司書体験
- さっぽろ家庭読書フェスティバル など

次のページでは、市の中核的な図書施設である中央図書館のリニューアル情報を紹介!

4月2日(水)から 中央図書館が さらに便利に!

85万冊以上の蔵書数を誇る中央図書館が、4月2日(水)に館内のデザインや本の配置を一新してオープン。これまで以上に気軽に本に親しみ、快適な時間を過ごすことができる空間に生まれ変わります。



〈利用案内〉

開館時間 月曜～金曜9時15分～20時
土・日曜、祝休日9時15分～17時
3/1(土)～4/1(火)は改修工事のため休館

所在地 中央区南22西13

問い合わせ ☎512-7320

リニューアルのポイント

木のぬくもりあふれる空間に

館内を藻岩山に連なる「本の森」に見立て、木のあしらいを随所に施し、ロビーにある、森をイメージした「元気カフェ」との一体感を演出します。

借りられる本を1階に集約

これまで2階にあった、歴史や社会科学などの一般書を1階に集めて借りやすくします。2階は調べもの中心のフロアになります。

館内の蔵書検索機が使いやすく

より幅広い項目で蔵書の検索ができるようになるほか、本の表紙画像や配架されている場所が分かる図を見られるようになります。



个入り口付近のイメージ。木をふんだんに使ったおしゃれな空間になります

森の中で本を
読んでいるような
気持ちになれるよ



図書館キャラクター
ヨムくん

図書館や本の楽しみ方を広げる活動も!

図書館を拠点に、地域のために活動している市民の方にインタビューしました



中央図書館で行われた講座がきっかけで、声と言葉で昔話の世界を伝える「語り」を始めました。心を込めて語ると、子どもも大人も夢中になって聞いてくれます。図書館は、「語り」のための本を借りたり、資料を探したりするために欠かせない場所。これからも語りを通じて図書館や読書の大切さを伝えていきたいです。

語りボランティアグループ「札幌おはなしの会」で活動する 榎本 陽子さん



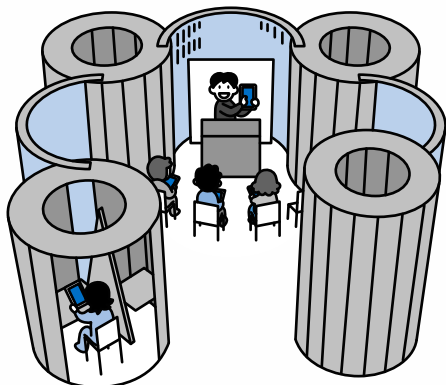
个語りを披露する榎本さん。中央図書館をはじめ、小学校などでも活動しています

もっと使いやすく、快適に 図書館に行く楽しみが増える新しいコーナーも！

1階

電子書籍に触れられる 「電子図書館コーナー」

木で囲まれた空間の中で、電子書籍を楽しむことができます。合わせて6台のパソコンやタブレットが設置され、小説や雑誌を含む約2,000点を読むことができます。



札幌の歴史や文化が
分かる本もあるよ



1階

表紙が一目で分かる 「雑誌コーナー」

スポーツやファッションなど、約200種類の雑誌の表紙が壁一面に並びます。気に入った表紙を見つけて読んでみると新たな発見があるかも。



2階

持ち込んだパソコンを 利用できる「キャレル席」

館内の本を見ながら自分のパソコンを使い、資料を作成したいという声に応え、コンセント付きの座席を12席設置。個別に仕切られており、集中して作業ができる空間になります。原則、2時間まで利用できます。



2階

「レファレンスカウンター」が より相談しやすい環境に

相談スペースをフロア奥に設置し、より静かで落ち着いた雰囲気の中で相談できます。また、カウンターの近くに新たに設置される書庫から必要な資料を見つけ出しやすくなり、相談に来た方への情報提供のスピードが上がります。

市民の役に立つ 図書館を目指して

図書館は新しい知識や世界を知る楽しさを感じられる場所。これからも、市民の皆さんの学びを支えるとともに、新たな活動が生まれるきっかけとなるよう、「知の拠点」として多くの人の役に立つ図書館を目指していきます。この機会に図書館の魅力に触れてみませんか。

図書館の新たなサービスや今後設置予定の図書館に注目！

より便利になるよう、さまざまな取り組みを進めていきます。

平成26年 夏ごろ～	記名SAPICAに貸出券の機能を付加
平成26年 秋ごろ～	電子書籍の貸し出しを開始
平成28年 ころ	白石区役所などの移転に合わせ、新庁舎内に「(仮称)絵本図書館」を設置
平成30年 ころ	北1西1に建設予定の(仮称)市民交流複合施設内に「都心にふさわしい図書館」を設置



「都心にふさわしい図書館」のイメージ

中央図書館以外の図書施設も休館します

システム更新のため、蔵書検索システムが停止し、地区図書館、大通カウンターなども休館します。休館中の本の返却は返却ポストをご利用ください。

休館期間 3/17(月)～23(日) (地区センターは24(月)まで) 蔵書検索システムの停止期間 3/16(日)20時～24(月)12時

皆さんの声で札幌をもっと住みよいまちに

市民の皆さんから市に寄せられる意見や提案は年間約8,000通。
 その中には、まちづくりに生かされているものも多くあります。
 ここでは、市が市民の皆さんから声を寄せてもらうために行う取り組みや、
 提案が市政に生かされた事例を紹介します。

このページに関するお問い合わせは、市民の声を聞く課 ☎211-2045

…… 本年度寄せられた声はすでに5,700通以上 ……

昨年4月から12月までに、市民の皆さんから電話やEメール、手紙、来庁などの方法で5,708通の意見が寄せられました。その内訳は、最も多いのが市政への「要望」で3,680通、続いて「苦情」が859通となっています。

■昨年12月までに市に寄せられた要望・提言などの数

種類	要望	苦情	提言	問い合わせ	その他	合計
通数	3,680	859	583	176	410	5,708

例えばこんな声が寄せられています

- 市営住宅の建て替えで生まれる空き地の活用の仕方について、住民の意見を募って決めては？
- 避難場所に指定されている公園のトイレを、車いす利用者や高齢者にも使いやすいように変えてほしい
- 駅周辺に自転車が放置されており、つまづく危険がある。対策をとれないだろうか

※寄せられた意見の一部は、ホームページでご覧になれます

札幌市 みんなの声を市政に



…… 皆さんの声をお聞きする場や窓口があります ……

ふらっとホーム

市長が各区に出向き、市民とまちづくりについて気軽に語り合う場です。対話者は無作為に選んだ市民の中から希望者を募り、抽選で決定。子育てや除雪などの身近な話題について意見交換を行っています。



■昨年の実施状況

区	実施日	対話者数	傍聴者数	区	実施日	対話者数	傍聴者数
中央	11/23	8人	22人	豊平	10/ 5	9人	30人
北	9/ 9	8人	23人	清田	10/26	8人	150人
東	8/31	7人	100人	南	11/ 9	7人	28人
白石	10/12	8人	20人	西	12/ 4	7人	21人
厚別	12/ 8	8人	24人	手稲	9/29	8人	45人

※ふらっとホームの様子は区民のページで紹介しています

市民の声を聞く課 区役所広聴係

市政全般に関する意見や提案を、窓口、電話、ファクスなどで受け付けています。



〈受付窓口〉

・市民の声を聞く課(市役所1階)

☎211-2042 FAX218-5165

・区役所広聴係は1ページをご覧ください

〈受付時間〉月曜～金曜8時45分～17時15分

インターネット市政提案

パソコンや携帯電話で、市のホームページから、意見や提案を伝えることができます。

インターネット市政提案



皆さんの声が活かされた事例を紹介

本年度、市民の皆さんから寄せられた意見を基に、すでに実施または実現に向けて検討を進めているものの一部を紹介します。



転入手続きの待ち時間を利用して、市のごみ分別ルールを周知しては？

区役所ロビーのモニターで
ごみの分別方法を案内する画像を放映

区役所の戸籍住民課に設置しているモニターで、9分間に1回、ごみの分別方法を紹介する画像の放映を始めました。



視力が悪いので、エルプラザ公共施設内のトイレの表示が見分けづらいです

誰でも見分けがつきやすいように、男女別のイラストを黒色で表示した案内板を設置

トイレ表示は青色や茶色に白抜きの男女別のイラストで表示していますが、新たに色覚障がいのある方も区別しやすいデザインの看板を、取り付けました。



他にも声が活かされている取り組みがあります

- 妊婦健診で必要な受診票の記載項目が多いという声を受け、4月から住所は区までの記入に簡略化
- 市役所19階に行かなくても展望回廊の開放状況が分かるように、正面玄関に案内板を設置 など



地下鉄車両とホーム間の隙間や段差は、ベビーカー利用者や高齢者には大変です

隙間が15cm以上ある場所に
転落防止ゴムの設置を進めています

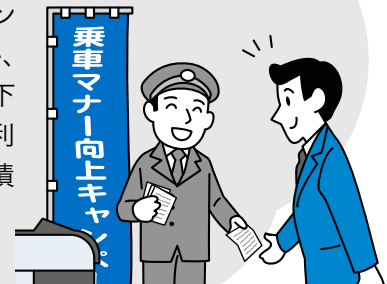
転落防止ゴムの取り付けは平成28年度までに終わる予定です。また、27年度以降に行う東豊線の車両更新では、現行より床を3cm低くした車両の導入を計画しています。



地下鉄の乗車マナーの啓発が不十分。もっと周知しては？

ポスターなどで積極的に呼び掛けます

来年度から新たなデザインのポスターを張り出すほか、転入者が多い4月には地下鉄の乗車マナーや安全な利用についての呼び掛けを積極的に行います。



市の事業を紹介するパンフレットがたくさんあるのに、市民にあまり知られていないのでは？

市のパンフレットをテーマ別にまとめて
ホームページで紹介

市のホームページ上に「パンフレットライブラリー」を開設し、災害や子育てなどテーマ別に一覧で見られるようにしました。

市の取り組みやまちづくりに
意見をお寄せください

今回紹介した他にも、まちづくりに市民の声が活かされている例がいくつもあります。市は、これからも皆さんの声をお聞きする機会を積極的に設け、より暮らしやすい札幌を一緒につくっていきます。ぜひ気軽に意見をお寄せください。

NEWS 01

**障がいのある方を支える
福祉サービスを拡大・変更**

日常生活をよりきめ細かく支援するために実施します



障がいのある方の暮らしを支えるための法律「障害者総合支援法」の改正に伴い、4月から、福祉サービスを拡大・変更します。

これは、障がいのある方の日常生活や社会生活を幅広く支援することを目指して実施するもの。障がいのある方やその家族にとって、より利用しやすい福祉サービスになるように仕組みを見直します。

なお、手続きが必要になる方には、順次案内文を送付しますので、ご確認ください。

詳細 区役所（1階）の保健福祉課

〔4月から拡大・変更するサービス〕 主なものを紹介します

拡大

**「重度訪問介護」のサービスを、
重度の知的・精神障がいのある方も
利用可能に**

身体介護や家事援助、外出の支援などを総合的に
行う「重度訪問介護」サービス。重度の知的・精神障
がいのある方も、心身の状況に応じて利用できるよう
になります。



変更

**障がいのある方が共同生活を送る場
「ケアホーム」を
「グループホーム」に統合**

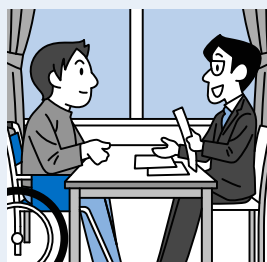
必要とする介護の程度により
分かれていた「ケアホーム」
と「グループホーム」を一元
化。食事や排せつなどの必
要な介護が、心身の状況に
応じて受けられます。



変更

**障がいのある方への
必要な支援の度合いを示す
「区分」を変更**

障がいのある方への必要な
支援の度合いを示す「障害
程度区分」の名称や認定
時の調査項目などが変わ
り、新たに「障害支援区分」
になります。4月以降に区分
の更hands続きが必要になる
方から、順次切り替えます。



軽減

児童福祉法に基づく負担額の軽減も
**乳幼児が2人以上いる家庭の
通所サービスの負担額を軽減**

保育所などを利用する乳幼児
が2人以上いる世帯で、第2子
以降の子が心身の発達や基
本的な生活動作の習得など
を促すための「障害児通所支
援」を利用するとき、利用状
況に応じて負担額が軽減さ
れる場合があります。



NEWS 02

介護が必要な方や障がいのある方のごみ出しを支援する「さわやか収集」の対象を拡大

希望する方には収集の都度、声掛けによる安否確認も行います

4月から、介護が必要な方などのごみ出しを支援する仕組み「さわやか収集」の対象要件を緩和します。

この仕組みは、市の作業員が自宅に伺い、ごみを直接収集するもの。平成21年から実施しているもので、ごみステーションにごみを運ぶことが難しい方への支援をより充実させるために、内容を見直しました。

なお、大型ごみについても「さわやか収集」が利用できます。収集の都度、申し込みが必要です。

☎ **【詳細】** 環境事業部業務課 (21) 2916

NEWS 03

埋蔵文化財センター展示室が生まれ変わってオープン

新たな出土品も加わります

市内の遺跡発掘や出土品の収蔵などを行う埋蔵文化財センターでは、老朽化した施設の改修とともに、4月から、展示の方法や内容を一新します。

最新の発掘調査で得られた成果を展示の随所に盛り込むほか、アイヌ文化期について紹介するコーナーを新設。また、発掘現場の様子を伝えるパネルも設けます。

これまで以上に、札幌の歴史への理解が深められるようになります。ぜひ足を運んでみてください。

☎ **【詳細】** 埋蔵文化財センター (512) 5430

ごみステーションまで行くことが困難な方の自宅からごみを直接収集する **さわやか収集**

新の要件に該当する方は3/3(月)から申し込みを受け付け、4月から収集を開始します



↑週1回、作業員が玄関先などから収集します。「燃やせるごみ」「雑がみ」などに分別して、1カ所に出してください



↑4月から、希望する方には収集時に声を掛け、安否確認も行います

対象 を全て満たし、かつ のいずれかに該当する方

<ul style="list-style-type: none"> ・ごみステーションまでごみを運ぶのが困難 ・親族や近所の方、地域のボランティアの方の支援を受けられない 	<p>これまで通り 介護保険の要介護2以上か、障害福祉サービスの区分3以上</p>
	<p>新 介護保険の要支援1・2または要介護1か障害福祉サービスの区分1・2で、世帯内の1人以上がホームヘルプサービスを利用</p>
	<p>新 視覚障がいのある方に付き添う「同行援護」のサービスを利用</p>

2人以上の世帯の場合は、全員が要件に該当することが必要です

申し込み

お住まいの区を担当する清掃事務所へ連絡してください。後日、職員が自宅に伺い、要件などを確認します。

受付時間 8時～16時30分

(土・日曜を除く。祝・休日は15時30分まで)

※大型ごみは、収集センター☎281-8153へ(9時～16時30分)

清掃事務所(担当区)	電話
中央(中央区)	581-1153
北(北区)	772-5353
東(東区)	781-6653
白石(白石・厚別区)	876-1753
豊平(豊平・清田区)	581-9153
南(南区)	583-8613
西(西・手稲区)	664-0053

4/2(水)から **札幌の歴史がより身近に感じられる施設に!**

壁面を使った展示
土器の底など、さまざまな角度からの観察が可能に!

通史展示コーナー
旧石器文化からアイヌ文化期まで貴重な資料が時代順に並びます

体験コーナー
縄文文化のクイズや昔の火おこし体験が楽しめます

所在地
中央区南22西13
(中央図書館に併設)

守るべきマナーを紹介！

知っておきたい日常生活のマナーを
物知りギョウ太が分かりやすく解説します。

しっとく さっぽる

知って
納得

登場人物



ギョウ太

南区で太古の化石が発見されたジュゴンの仲間「サッポロカイギュウ」の子孫。世話好き。



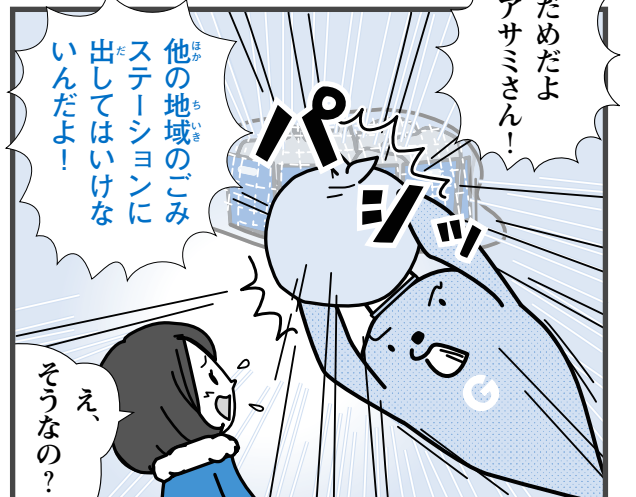
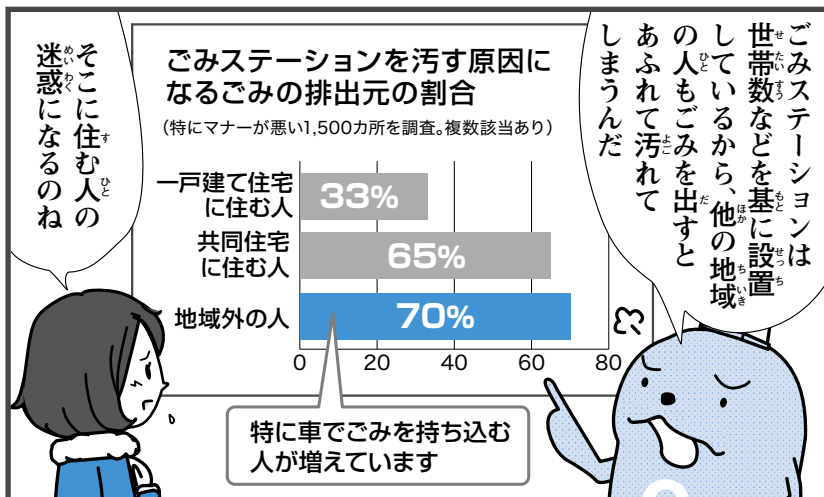
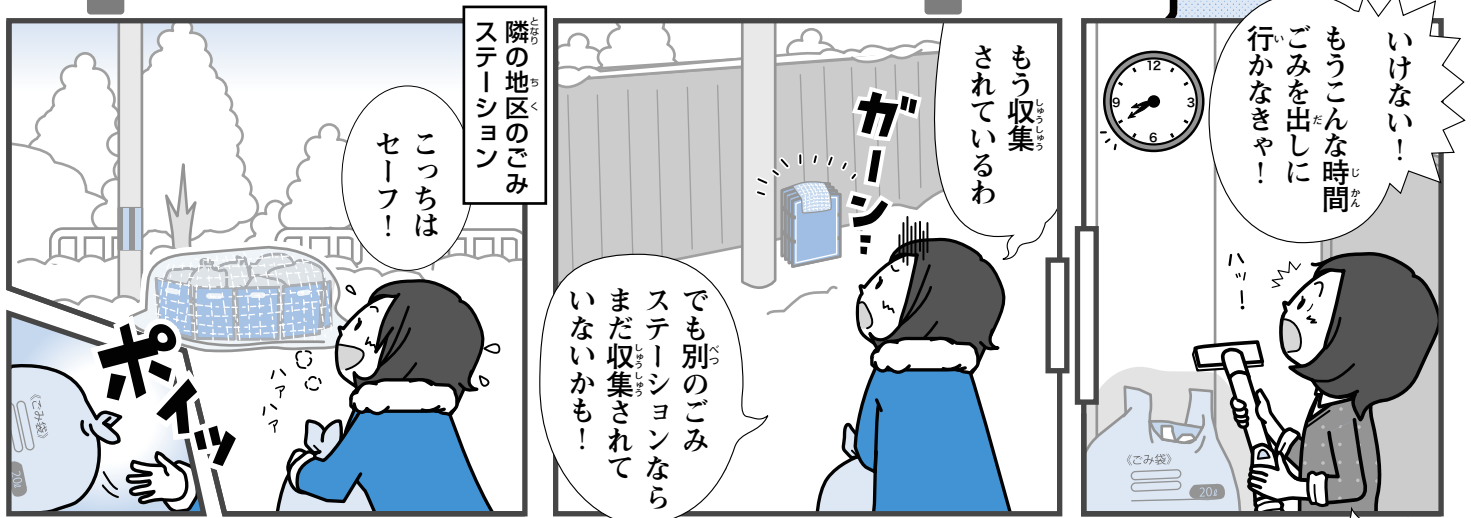
アサミ

夫と一緒に営む定食屋「しっとく食堂」のおかみさん。明るく元気で地域のみんなに愛されている。

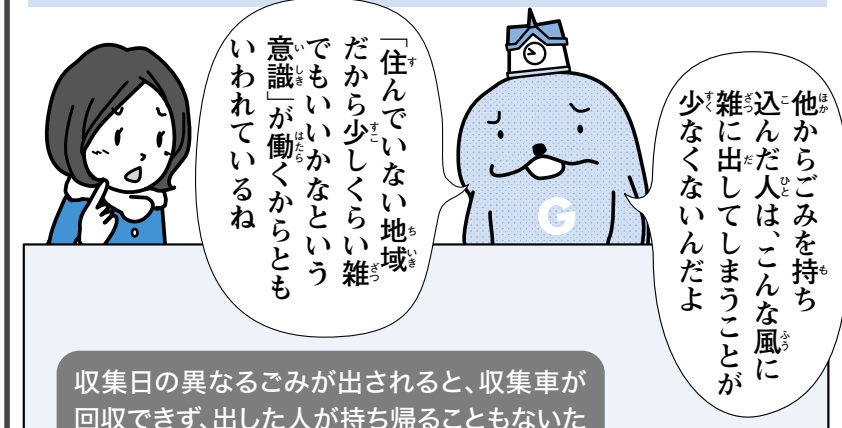
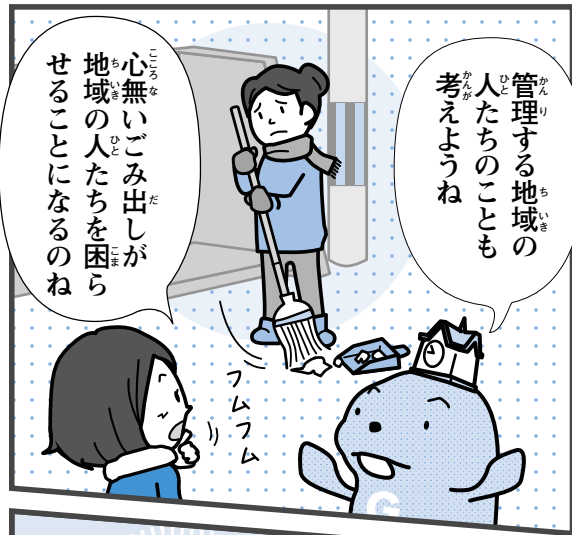
第5話

分別だけじゃない！
ごみ出しのマナーを守ろう

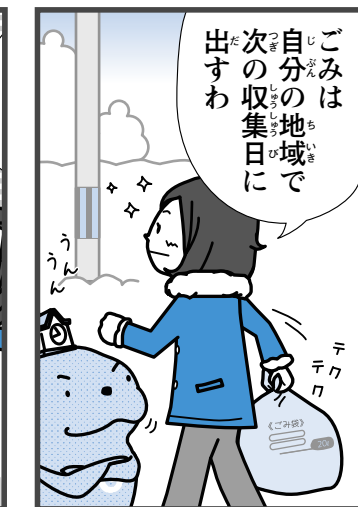
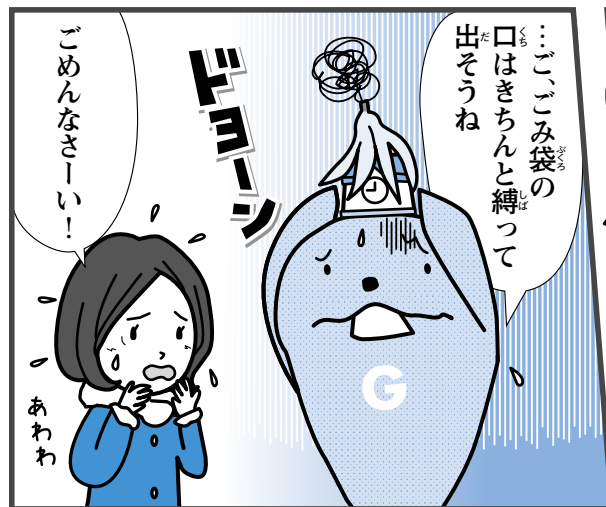
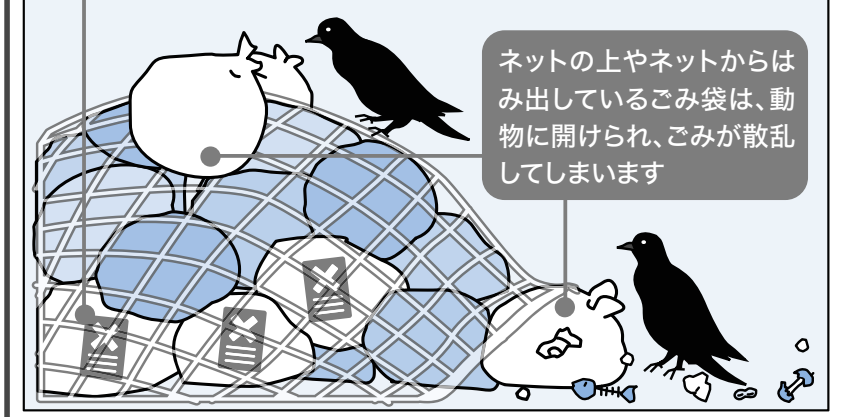
このページに関するお問い合わせは、環境事業部業務課 ☎211-2916



地域外の人によるごみ出しマナーの問題



収集日の異なるごみが出されると、収集車が回収できず、出した人が持ち帰ることもないため、ごみが放置されてしまいます



ごみステーションの汚れで困っている方は

ごみパト隊に相談を！

清掃事務所の職員が、地域の抱えるごみ問題の解決をお手伝いします。



こんなことをしています

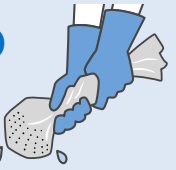
- ・ごみステーションの巡回
- ・ごみ袋を開いて違反者を特定、指導
- ・町内会の美化活動の支援 など

お問い合わせはお住まいの区を担当する清掃事務所へ

清掃事務所(担当区)	電話
中央清掃事務所(中央区)	581-1153
北清掃事務所(北区)	772-5353
東清掃事務所(東区)	781-6653
白石清掃事務所(白石・厚別区)	876-1753
豊平清掃事務所(豊平・清田区)	581-9153
南清掃事務所(南区)	583-8613
西清掃事務所(西・手稲区)	664-0053

ごみを減らし、地域をきれいにするために

生ごみの水切り



を実践しよう！

生ごみの「水切り」は、燃やせるごみの減量に効果的。袋からの水漏れを防ぎ、ごみステーションをきれいに保つことにもつながります。

カウントダウン!

札幌 国際芸術祭



開幕まであと140日!

開催期間

7/19(土)~
9/28(日)

※3月1日(土) 時点

札幌国際芸術祭2014の
開幕が近づいてきました。

この芸術祭は、市民一人一人の創造性を、
まちの魅力向上につなげる「創造都市さっぽろ」の
象徴的な取り組みです。

ここでは、芸術祭に関わる方の声を
紹介しながら、その見どころに迫ります。

[詳細](#) 国際芸術祭担当 ☎ 211-2314



会場となる駅前通地下歩行空間で展示の構想を練る四方さん

駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)、資料館の裏庭、
モエレ沼公園でのプロジェクトを手掛ける



photo: 土田祐介

札幌国際芸術祭2014アソシエイト・キュレーター

しかた ゆきこ
四方 幸子さん

光や映像を駆使した芸術分野「メディア・アート」
の第一人者。国内外で、アートと科学を横断する
数々の展覧会やプロジェクトに関わっている。

アートに触れることで生まれる創造性を 札幌の未来につなげたい

— 駅前通地下歩行空間で企画
展示を行うのですね

ここでの企画「センシング・
ストリームズ」では、札幌の
豊かな水脈や、情報の流れな
ど、目に見えないものを感知
し、最新のデジタル技術や映
像、音などで「見える・聞こ
える」状態にして表現します。
中には、人の動きを認識して
データに置き換え、画面上で
表現する作品も。期間中、次
第に変化していく作品もある
ので、毎日歩く方にも楽しん
でもらいたいですね。

— 他にも市民の皆さんが参加
できる企画を数多く手掛けら
れていますね

そうですね。例えば、資料
館の裏庭に、起伏のある木を
使った子どもの空間「コロガ
ル公園 in さっぽろ」をつくり
ます。走り回って遊べるだけ
でなく、メディア技術を使っ
た仕掛けも。新しい体の動き
や遊びのルールを、子どもた
ち自身が工夫して生み出して
いく場になりそうです。

他にも、共有・交換をテー
マに人々の新しいつながりを
誘発する「アート×ライブ」
や、樹木に流れる微弱な電気
を音楽に変換する「フォレス
ト・シンフォニー in モエレ
沼」などの企画を展開。多彩
なアートが、皆さんの視野を
広げるきっかけになればうれ
しいです。

— 最後に、芸術祭にかける思
いを聞かせてください

この芸術祭を通して、皆さ
んの中に生まれた創造性を、
札幌の未来につなげていくこ
とが大切だと感じています。
世代を超えて誰もが楽しめる、
そんな芸術祭にしたいですね。



〈参考画像〉コロガル公園 2012年
写真提供: 山口情報芸術センター [YCAM]

過去に山口県の山口情報芸術センター内につく
られたコロガル公園。屋外で開催するのは札幌が
初めて

info. 芸術祭のイベント情報などをお伝えします

いずれも
無料・申込不要

日程 3/23(日)
会場 資料館
(中央区大通西13)

芸術祭的視点からアートツーリズムを探るワークショップ
アートツアールルート発表報告会

市内や周辺地域を視察した市民が、アートの視点で
北海道・札幌の魅力を紹介する報告会です。

時間 13時~14時

都市緑化ワークショップ「札幌は森になれるのか?」

フィールドワーク&ワークショップのグループ発表

芸術祭のテーマでもある「都市と自然」の共生の在り方を探るため、札
幌の水脈をたどり地勢や植生を学んだ市民が、その成果を発表します。

時間 14時15分~14時45分

札幌国際芸術祭の情報はホームページでもご覧になれます

札幌国際芸術祭 2014

検索

投稿コーナー

みんなはどう？

暮らしに身近なことをテーマに、
皆さんから寄せられたアイデアを紹介するコーナーです。

第4回 テーマ 家庭で行っている災害への備え

36件のアイデアが寄せられました
このページに関するお問い合わせは広報課 ☎211-2036

備蓄・防災グッズ

家族の人数分のリュックサックを用意し、それぞれに懐中電灯や薬、3日分の水や缶詰などの食料を入れています。特に食品は古くならないように、消費期限を目安に4カ月に1回程度入れ替えています。

(清田区 ^{おおおか} 大岡さん 60代)



冬場に災害が起こり、避難しなければならなくなったときのことを考えて、寝袋や着なくなったダウンコートを常備しています。(中央区 ^{むらかみ} 村上さん 50代)

電気が長時間使えないことを想定し、ろうそくやカセットボンベ、灯油のポータブルストーブなど、電気に代わるものを意識的に準備しています。(中央区 ^{にしきわ} 西沢さん 40代)

市の災害対策の
担当者に
聞きました！

命を守るために大切なのは 住民同士の支え合い

災害時に命を守るには、食料などの備蓄に加えて、住民同士の支え合いが大切。過去の大地震の際には、家屋の倒壊などで生き埋めになった人の約8割が近隣の住民に救助されました。普段から近所の方と積極的に声を掛け合い、助け合える関係を築いておくことが、命を守ることに繋がります。

危機管理対策課 ^{わたなべ} 渡部職員



↑防災の基礎知識が分かる冊子を配布中

配布場所
区役所、消防署ほか

日常の工夫

廊下や扉、備蓄品の保管場所に蛍光シールを貼り、停電してもすぐに通路が分かるようにしています。(清田区 匿名 20代)



水道が使えなくなったときに備えて、常にお風呂に水をためています。(北区 ^{すずき} 鈴木さん 50代)

家族会議・近所との関わり

机の下にもぐったり、避難場所になる公園に集合したりするシミュレーションを、月1回家族で行っています。災害時に不安を感じる点の分かり、対策を立てやすくなりますよ。

(西区 ^{あべ} 阿部さん 20代)



災害時に孤立することがないように、普段から近所の人に声を掛け、顔なじみになることを心掛けています。

(西区 匿名 60代)

災害の恐ろしさを体験できる

市民防災センター

地震や暴風、火災などの疑似体験を通して、防災や防火のポイントが学べる施設です。

住所
白石区南郷通6北
問い合わせ
☎861-1211



▲「地震体験コーナー」では、震度7の揺れが体験できます

備蓄に役立つ「さっぽろの水」と「非常用給水袋」を抽選でプレゼント！詳しくは1ページの広報クイズをご覧ください

ホームページでは、掲載しているもの以外の投稿もご覧になれます。

投稿コーナー みんなはどう？

検索